

令和7年度 アンケート結果及び自己評価結果
(ドットジュニア 都町第2教室 (放課後等デイサービス児童発達支援))

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、定期的に自己評価を実施しています。
 自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見ご要望をもとに、業務サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R7/11/17～R7/12/5>	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R7/11/17～ R7/11/25>
環境 体制 整備	訓練室等の適切なスペースの確保	「子どもにきいてもあまりわからないのですが、建物はきれいにしてくださってるなと思います」 「職員の方がコロコロ変わるのはい利用する子達にとってよい環境とは思えません」 「先生の異動が多く、子どもが落ち着かなくなるので、異動の頻度を減らして欲しい」といったご意見をいただいております。	清潔で安全な環境整備を継続するとともに、職員の異動による環境変化が児童に与える影響を踏まえ、引き継ぎや情報共有を徹底し、安心して過ごせる支援体制の安定に努めてまいります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	相談や質問に対する職員の対応については、肯定的なご回答を多くいただいております。一方で、事業所で行っている研修等の実施状況については、保護者の方々に十分伝わっていない状況が見受けられました。	引き続き質問や相談がしやすいと感じていただける対応を継続します。 また、研修等についてはHUG等での周知を漏れなく行わせていただきます。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	「個別支援計画に基づいて、お子さまに合った支援が行われていると思いますか」「お子さまの特性やご家庭の思いを踏まえた個別支援計画が作成されていると感じますか」「活動内容が毎回同じにならず、さまざまな体験ができる工夫があると感じますか」といった項目に多くの方から「はい」と肯定的な回答をいただいております。	引き続きお子様の特性に応じた支援、計画に基づいた柔軟な支援を継続してまいります。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	サービス担当者会議の実施	「悩みや相談事がある時は、時間をとっていただき丁寧にお話を聞いていただいております。」といった相談体制への肯定的なご意見をいただいております。	保護者様からの相談には時間を確保し丁寧な対応を心がけております。 引き続き、必要に応じた学校や関係機関との情報共有を行い、継続的な支援と連携強化に努めてまいります。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレントトレーニング等の支援		

保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	「災害時や緊急時の対応について説明を受けていますか。」といった項目にて、肯定的な評価を多くいただいております。	引き続き契約時、送迎時などには情報の共有や説明を丁寧に行ってまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	「怪我や体調不良の際に、適切な連絡対応が行われていると感じますか。」の項目では肯定的なご回答を多くいただいている一方で、「防災訓練などの取組が行われていると感じますか。」という項目では「わからない」という回答が多くなっております。	引き続き怪我の防止、怪我等発生時の穂g曾谷への適切な連絡体制に努めます。訓練等の実施状況についてはHUG等を活用しながら取り組み状況を適切に分かりやすく伝えていきます。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		
満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	子供の成長が感じられるのが良かったと思います。子供が楽しそうに通えてるのが良かったです。目が合うようになった、本人が楽しそうに通えている 同じ小学校のお友達も通っているのでもいつも楽しく通えています。 できることが増えてきたこと 色々な場所や体験を友達や先生と過ごし、良い刺激（経験）になっていると思うので、ありがたい気持ちです。 おやつのことなのですが、もろこし輪太郎と玉ねぎさん太郎とキャベツ太郎のお菓子が家族みんな食べなくて大量に溜まっていて困っています。	お子様の成長や、安心して楽しく通所されている様子について多くの評価をいただき大変うれしく思います。今後も様々な体験や関わりを通して、できることが増えていく支援を継続してまいります。また、おやつの内容についてのご意見を受け止め、今後はお子様の好みや反応をより丁寧に確認しながら、内容の調整に一層配慮してまいります。
	子どもが通所を楽しみにしているか		
	現状抱える不安や悩み		
	通所を開始して良かったこと		
	今後期待したいこと		